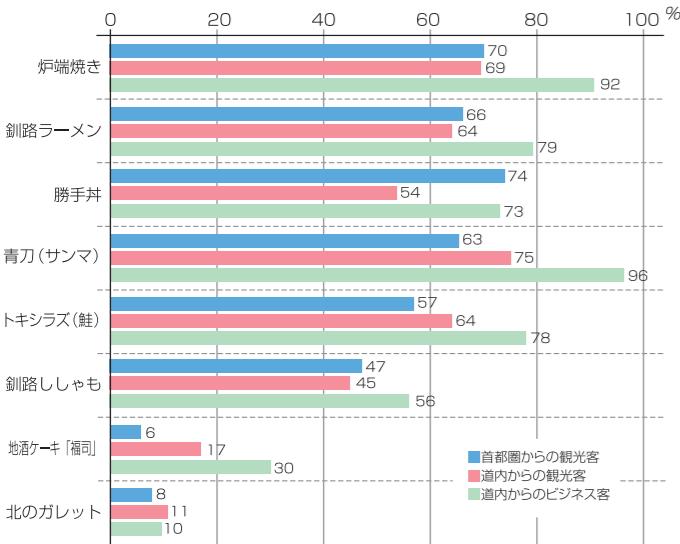


データでみる観光客の消費実態

～青刀、トキシラズ、釧路ししゃも…。
観光客が知らない、“通”だけが知っている『旬』の魅力が沢山ある！

来訪客アンケートでは、釧路産品の認知度や購入経験率、飲食店や土産店の満足度など、釧路市を訪れた人々に様々な質問をしました。この調査結果には、観光客に楽しくお金を使ってもらうためのヒントが詰まっています。

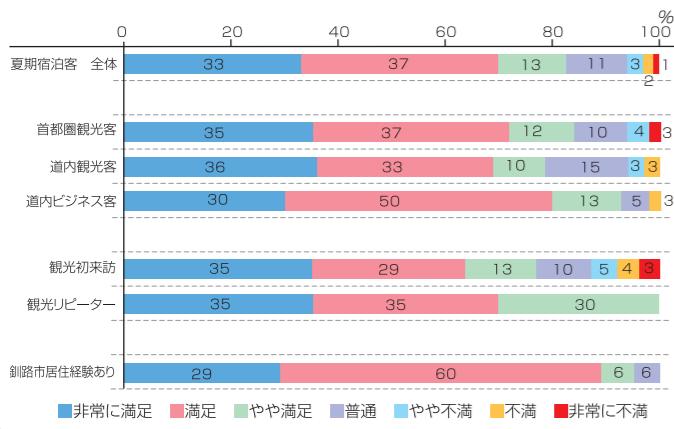
【データ①】釧路産品を知っている？



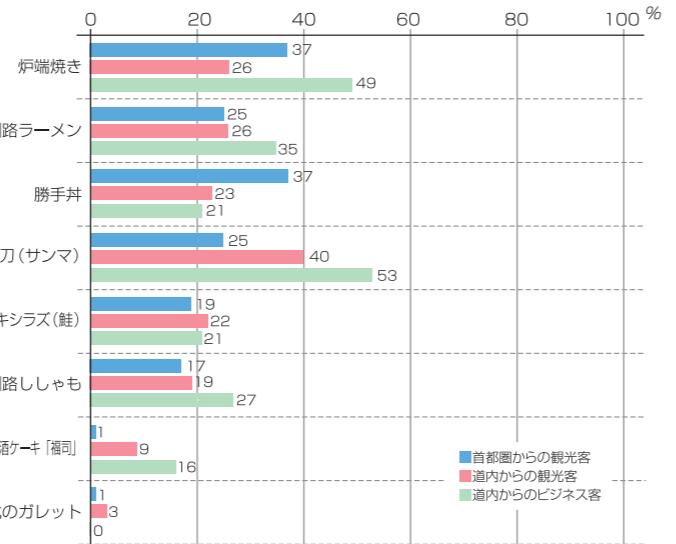
【データ③】「釧路に来たらしてみたいこと」ランキング トップ5

首都圏からの観光客		道内からの観光客		道内からのビジネス客	
①	釧路湿原を流れる 釧路川カヌー川下り	60%	①	くしろ湿原ノロッコ号・SL湿原号	64%
②	くしろ湿原ノロッコ号・SL湿原号	55%	②	釧路の夕日が綺麗に見えるカフェ	41%
③	釧路湿原での木道散策	52%	③	釧路湿原を流れる 釧路川カヌー川下り	37%
④	普段人が入れない湿原や森の秘境に入るツアー	45%	④	釧路湿原での木道散策	36%
⑤	熱気球に乗って釧路湿原を一望するツアー	41%	⑤	熱気球に乗って釧路湿原を一望するツアー	33%

【データ④】釧路市内の飲食店の満足度



【データ②】釧路産品を購入したことがある？



～釧路産品のさらなる観光消費拡大に向けた提案

釧路の『旬』を売ろう!

スローガン



●観光消費のツボは『地元産』、そして『旬』

来訪先の地域でつくられたものであり、その地域でしか食べられない、または手に入らないもの。いわゆる『地元産』のものが、観光客に喜ばれることはご存じの方も多いと思います。

この『地元産』の魅力をさらに引き立て、観光客の消費欲を刺激するツボ。それが『旬』です。旅行先で“今しか食べられない”、“今しか手に入らない『旬』のものを、観光客は求めています。

観光客の財布の紐がついゆるんでしまうような、季節感あふれる『旬』の演出を、釧路のまち全体で展開してみませんか？

●観光客の消費をもっと増やすには？

観光客の消費機会を増やすために、休憩や手軽な飲食、情報収集、現地ツアー手配など観光客に必要な機能が集約された『拠点づくり』や、車から降りて街を歩いたりレンタサイクルで街を廻る『低速移動への転換』が効果的です。

また、電子マネーや銀聯カードのように、観光客の日常で浸透している『新しい決済方法の導入』も、観光客の消費拡大につながるでしょう。

観光情報発信におけるキーワードは「リアル」。釧路での楽しみ方をリアルに伝え、釧路の『旬』をリアルタイムで情報発信していきましょう。

釧路の『旬』を売ろう!

●釧路の『旬』を演出する

観光客は旅行先の『旬』に関する知識が案外少ないもの。季節ごとに『旬』のものをひとつ取り上げ、釧路のまち全体を統一デザインで装飾。季節感あふれる『旬』を演出しましょう。



●釧路の『旬』を売る

土産店では、釧路で生産された『旬』の水産物やスイーツなどを積極的に販売しましょう。飲食店では、釧路周辺で生産された『旬』の食材を活かした新鮮で美味しい“食”を提供しましょう。



観光客の消費を増やす4つの方法

①観光客の拠点づくり

幣舞橋周辺に釧路の名物メニュー やスイーツを手軽に食べられるカフェやフードコートがあれば、新たな消費が生まれます。カヌーなど現地ツアーの手配窓口も併設されれば、さらに効果的。



③新しい決済方法の導入

首都圏などでは電子マネーの利用が着実に広がっています。また、中国では銀聯カードでの決済が一般的です。こうした観光客の使いやすい決済方法を導入して、消費機会を広げましょう。



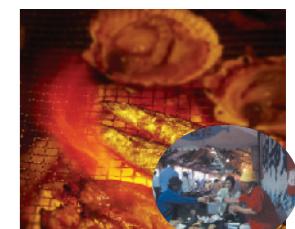
②低速移動への転換

昨今、国内外の都市でレンタサイクルの導入事例が目立ち、都市部での新たな移動手段として注目されています。自転車は徒歩に比べて行動範囲が広く、観光客の消費機会を増やすことが期待されます。



④『リアル釧路』の情報発信

炉端を囲んで談笑したり、ひとり湿原を散策したり…。旅する人の情景写真を活用して、釧路の楽しみ方をリアルに伝えましょう。また、釧路の『旬』を伝えるため、ブログやツイッターを活用した情報発信にも挑戦してみては？



【データ⑤】釧路市内の土産店の満足度

